

# ふくやま草戸千軒ミュージアム 8月の行事案内

## ～草戸千軒町遺跡調査研究所 開所50周年 記念～

昭和48年(1973)に開設された「草戸千軒町遺跡調査研究所」は、今年度開所「50周年」を迎えます。開所50周年を記念した展示などを行います。


### ☆50周年記念展示等<第2弾>

- ① 夏の展示 (企画展示室)  
・草戸千軒をたんけんしてみよう!
- ② ミニ展示 (通史展示室)  
・草戸千軒の板塔婆
- ③ 記念講演会・シンポジウム
- ④ エントランス展示  
・草戸千軒 PLAY BACK Part1 -写真で振り返る研究所と発掘調査-



50周年記念ロゴマーク

## 1 草戸千軒町遺跡調査研究所開所50周年記念・夏の展示 「草戸千軒をたんけんしてみよう！」

会期	内容	入場料
7月29日(土) ～ 9月3日(日) ※休館日:月曜日 (8月14日を除く。)	草戸千軒町遺跡から出土した考古資料をもとに、小学生の児童のみなさんから大人の方まで幅広い年代の方々に、中世の人々の暮らしの様子を分かりやすく紹介します。  	一般290円(220円)、 大学生210円(160円)、 高校生まで・ 65歳以上無料  ※( )は20名以上の団体
会場	写真1 上 木の葉形鋸(重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品) 下 木の葉形鋸復元品	
当館 企画展示室		

## 2 ミニ展示 (通史展示室)

会期	タイトル	概要
7月29日(土) ～ 10月1日(日)	<ミニ展示> 草戸千軒町遺跡調査研究所 開所50周年記念 草戸千軒の板塔婆	草戸千軒町遺跡からは、多くの木製品が出土しました。今回はそれらの中から、板塔婆を紹介します。


### 3 記念講演会・シンポジウム

開催日時	会場	テーマ	講師	定員	聴講料
8月19日(土) 13:00~16:00	当館講堂	草戸千軒町遺跡と出土遺物の保存と活用に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原田昌幸さん(元文化庁主任文化財調査官、國學院大学文学部兼任講師)</li> <li>・柳川真由美さん(福山大学准教授)</li> <li>・松下正司さん(比治山大学名誉教授、草戸千軒町遺跡調査研究所初代所長)</li> </ul>	200名 (先着順)	無料

### 4 エントランス展示(観覧無料)

会期	タイトル	概要
4月1日(土) ～ 令和6年 3月31日(日)	<p>&lt;写真パネル展&gt; 草戸千軒町遺跡調査研究所 <b>開所50周年記念</b> 草戸千軒 PLAY BACK Part 1 —写真で振り返る 研究所と発掘調査—</p>	<p>草戸千軒町遺跡調査研究所は、昭和48年(1973)に開設され、平成8年(1996)に当館の組織内に「草戸千軒町遺跡研究所」が開設されるまで存続しました。</p> <p>同研究所が行った草戸千軒町遺跡の調査研究活動が、当館が設置される基礎となり、当館の展示を形作ったといえます。</p> <p>今年度、草戸千軒町遺跡調査研究所開所50周年を迎えることを記念して、同研究所の活動を写真パネルで振り返ります。</p>

### 5 近世文化展示室

会期	タイトル	概要
7月29日(土) ～ 9月24日(日)	<p><small>かんちゃざん</small> &lt;菅茶山の世界&gt; 特集展示 菅茶山と岡山の文化</p>	<p>備後国神辺の文人・菅茶山と、備中、備前の文人たちとの深い交流を紹介します。</p>  <p>写真2 奥遊詩画卷(部分、重要文化財菅茶山関係資料)</p>
	<p><small>もりやひさし</small> &lt;守屋壽コレクション&gt; 江戸の風景</p>	<p>江戸時代後期の江戸の大型鳥瞰図「江戸之図」や江戸の風景を描いた浮世絵を紹介します。</p>

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)

8月の休館日 8月7日(月)、8月21日(月)、8月28日(月)



Twitter  
発信中!!



ふくやま 草戸千軒ミュージアム

(広島県立歴史博物館)  
HIROSHIMA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1

(TEL) 084-931-2513 (FAX) 084-931-2514

(e-mail) rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp



草戸千軒町遺跡調査研究所開所50周年記念  
令和5年度夏の展示



くさ 草戸 せん 千軒 を



たんけん  
してみよう!



7.29(土)  
- 9.3(日)

主催: ふくやま草戸千軒ミュージアム  
後援: エフエムふくやま、尾道エフエム放送





# 令和5年度夏の展示 草戸千軒をたんけんしてみよう!

今年、草戸千軒町遺跡の発掘調査を担った「草戸千軒町遺跡調査研究所」(当初は草戸千軒町遺跡調査所)が開所して50年の節目の年に当たります。

これまで、草戸千軒町遺跡の出土遺物は、中世の人々の生活文化を私たちに伝える貴重な資料として、当館の常設展示室を始めとするさまざまな展示会や、図録、書籍などで紹介されてきました。

今回、調査研究所開所50年を記念して、草戸千軒町遺跡から出土した考古資料をもとに、小学校の児童のみなさんから大人の方まで幅広い年代の方々に、中世の人々の暮らしの様子を分かりやすく紹介する展示を企画しました。

会場では、クイズをたくさん準備して、みなさんのご来場をお待ちしています。展示品をじっくり観察すると、きっと答えが見つかるはず!

ぜひチャレンジしてください!

これはノコギリだよ。  
今のノコギリと形は違うけど、  
歯がギザギザなのは変わらないね。



のこぎり  
上 木の葉形鋸 (重要文化財 広島県草戸千軒町遺跡出土品)  
下 木の葉形鋸復元品

木の板を人の形に削ったものだよ。  
こんなふうにも、烏帽子(えぼし)を  
かぶった人の横顔なんだ。



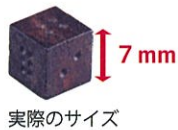
ひとがた  
人形 (重要文化財 広島県草戸千軒町遺跡出土品)

昔もサイコロがあったんだね!  
一辺7mmって、ちっさいなあ  
何のゲームに使ってたのかな?



さいころ  
賽子 (重要文化財 広島県草戸千軒町遺跡出土品)

拡大



実際のサイズ



- | 開館時間 | 9:00~17:00(入館は16:30まで)
- | 休館日 | 月曜日(8月14日を除く。)
- | 入館料 | 一般 290円(220円)、大学生 210円(160円)  
高校生まで及び満65歳以上無料  
※( )内は20名以上の団体料金
- | 問合せ | ふくやま草戸千軒ミュージアム  
(広島県立歴史博物館)  
〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1  
TEL: 084-931-2513 FAX: 084-931-2514



- ・福山駅福山城口(北口)から西へ400m
- ・山陽自動車道 福山東・福山西インターから約20分
- ・山陽自動車道 福山SAスマートインターから約15分
- ・大型バスでの来館は事前に御相談ください



ホームページ



Twitter



# 広島県草戸千軒町遺跡調査研究所

## 開所50周年 記念講演会 シンポジウム



広島会場

7月15日(土) 13:00 ~ 16:00

場 所 広島県立美術館地下一階 講堂  
テ ー マ 中世遺跡研究のさきがけ 草戸千軒

【基調講演】

◇草戸千軒 ー調査・研究の成果と課題ー

鈴木康之さん (県立広島大学教授)

◇『中世考古学』のはじまりー草戸千軒・一乗谷は何を残したかー

小野正敏さん (福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館特別館長)

【シンポジウム】

パネラー 松下正司さん (比治山大学名誉教授、草戸千軒町遺跡調査研究所初代所長)  
・鈴木康之さん・小野正敏さん・県立歴史博物館職員

コーディネーター

石橋健太郎 (広島県立歴史博物館 草戸千軒町遺跡研究所所長)

入場無料・定員 200 名 (先着順)



鈴木康之さん



小野正敏さん

福山会場

8月19日(土) 13:00 ~ 16:00

場 所 ふくやま草戸千軒ミュージアム (広島県立歴史博物館) 講堂  
テ ー マ 草戸千軒町遺跡と出土遺物の保存と活用に向けた取組

【基調講演】

◇考古資料の保存修理とその活用

原田昌幸さん (元文化庁主任文化財調査官、國學院大学文学部兼任講師)

◇中世人の暮らしむきー日記と草戸千軒の資料にみる衣食住ー

柳川真由美さん (福山大学准教授)

【シンポジウム】

パネラー 松下正司さん・原田昌幸さん・柳川真由美さん・県立歴史博物館職員

コーディネーター

石橋健太郎

入場無料・定員 200 名 (先着順)



原田昌幸さん



柳川真由美さん



ふくやま草戸千軒ミュージアム (広島県立歴史博物館)

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目4-1 TEL: 084-931-2513 FAX: 084-931-2514

ホームページ: <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>

※状況に応じて、開催日時を変更・中止する場合がございます。最新情報はホームページをご確認ください。



ホームページ



ツイッター





本年は、広島県福山市にある草戸千軒町遺跡の発掘調査を担った「草戸千軒町遺跡調査研究所」(当初は、草戸千軒町遺跡調査所)が開所されて五十周年に当たります。そこで、草戸千軒町遺跡の発掘調査成果や各地の遺跡調査の事例から、中世遺跡の発掘調査が日本中世史研究に果たしてきた役割を振り返るとともに、今後の研究のあり方について考える講演会・シンポジウムを開催します。

● 広島会場 7月15日(土) 13:00～16:00

広島県立美術館地下一階 講堂(広島市中区上織町2-22)  
※広島県立美術館へのお問合せはお控えください。

- 12:30～ 開場
- 13:00～13:05 開会行事
- 13:05～13:25 草戸千軒町遺跡の概要:尾崎光伸(広島県立歴史博物館草戸千軒町遺跡研究所 主任学芸員)
- 13:25～14:10 基調講演Ⅰ:鈴木康之さん(県立広島大学教授)
- 14:10～14:20 休憩
- 14:20～15:05 基調講演Ⅱ:小野正敏さん(福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館特別館長)
- 15:05～15:10 休憩
- 15:10～15:55 シンポジウム
- 15:55～16:00 閉会行事



● 福山会場 8月19日(土) 13:00～16:00

ふくやま草戸千軒ミュージアム(広島県立歴史博物館) 講堂  
(広島県福山市西町二丁目4-1)

- 12:30～ 開場
- 13:00～13:05 開会行事
- 13:05～13:25 草戸千軒町遺跡出土遺物の概要:山川聡大(広島県立歴史博物館草戸千軒町遺跡研究所 学芸員)
- 13:25～14:10 基調講演Ⅰ:原田昌幸さん(元文化庁主任文化財調査官、國學院大学文学部兼任講師)
- 14:10～14:20 休憩
- 14:20～15:05 基調講演Ⅱ:柳川真由美さん(福山大学准教授)
- 15:05～15:10 休憩
- 15:10～15:55 シンポジウム
- 15:55～16:00 閉会行事



後援

広島市、広島市教育委員会、福山市、福山市教育委員会、広島商工会議所、福山商工会議所、広島経済同友会、一般社団法人広島青年会議所、一般社団法人福山青年会議所、一般社団法人広島観光連盟、中国新聞社、山陽新聞社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、尾道エフエム放送、広島県立歴史博物館友の会